

令和6年度 社会福祉法人 アップルメント本部事業報告書

当法人は社会福祉制度の趣旨を正しく理解し、制度への対応を確実に進めるため①経営組織のガバナンスの強化②事業運営の透明性の向上③財務規律の強化④地域における公益的取り組みの4点を基本方針にのっとり取り組みを行った。

(重点目標)

- ・利用者サービスの質的向上
- ・施設経営の透明性の確保
- ・人権の擁護
- ・職員の経営方針の共有化
- ・コンプライアンスの体制や危機管理体制の強化
- ・ボランティアの受け入れと地域交流

(結果)

- ① Wi-Fi 環境を整え、記録ソフトを導入して4年目となる。個別支援計画に基づいた支援や記録がスムーズにおこなわれ支援の充実が図れている。グループホームへの Wi-Fi 環境も整えたがバージョンアップの記録ソフト待ちとなっている。時間内での記録ができています。
- ②事業運営の透明性に対して、財務諸表、現況報告書、定款、規定の整備を行い、引き続き、公表義務の文章等はホームページや施設内の閲覧等を通じて行うことで情報開示ができています。職員会議にて各事業の収支を提示し、経営の共有化を図っている。(昨年との比較もしている)
- ③財務規律の強化に対しては、今年度の財政状況は厳しい状況と予想される中、安定した法人運営を展開していくために財源の確保(利用者の増加)、支出(事業費等)の経費削減を課題として積極的に取り組んだ。令和6年度から利用者が2名増えるが週1回利用等のため収入の不安定さは続いている。他施設からのグループホームへの入居があり緊急避難的な面に対応した。
利用者の高齢化により入所施設へ入居するケースが1名あり。今後もこのようなケースが続くと思われる。
- ④医療・福祉なんでも相談室への相談は6年度0名であった。地域への公開を拡大する必要がある。
- ⑤地域交流において地域住民、保護者とのパンの教室を開いており好評だったが感染症の影響で6年度も開くことができなかった。今年度より感染症も少なくなったため、今後も施設としての役割を念頭に置き、信頼や協力を得るために引き続き情報発信をしていく。
- ⑥ コンプライアンス体制・危機管理体制の強化
コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症に対して、予防は今まで通り継続し、アルコール消毒等や体温の測定は引き続き行ってきた。感染者の発生は認めず経過した。

コロナキットは常に１００人分用意しており、いつでも対処できるように配慮した。
そのために当園時の発熱の利用者へは今まで通り検査することができた。

法人の基盤の確立と運営の安定化

I、理事会の開催状況について

- 1、第1回理事会 令和6年5月27日（月）午後2時より ペパーミント作業室
理事定数6名 出席理事6名 出席監事2名

（審議事項）

- 第1号議案 令和5年度事業報告について
第2号議案 令和5年度決算報告及び監査報告について
第3号議案 令和5年度監事監査報告について
第4号議案 社会福祉充実残額について
第5号議案 定時評議員会に提出する議案について
第7号議案 その他

（報告事項） 理事長の職務執行状況

- 2、第2回理事会 令和6年9月27日（金）午後2時より ペパーミント作業室
理事定数6名 出席理事6名 出席監事2名

（審議事項）

- 第1号議案 令和6年度予算執行状況について
第2号議案 最低賃金の改正について
第3号議案 その他

（報告事項） 理事長の職務執行状況

- 3、第3回理事会 令和6年12月23日（月）午後2時より ペパーミント作業室
理事定数6名 出席理事6名 出席監事2名

（審議事項）

- 第1号議案 令和6年度予算執行状況について
第2号議案 運営指導の結果について
第3号議案 就業規則の改正について
第4号議案 給与規則の改正について
第5号議案 その他

（報告事項） 理事長の職務執行状況

- 4、第4回理事会 令和7年3月3日（月）午後2時より ペパーミント作業室
理事定数6名 出席理事6名 出席監事2名

（審議事項）

- 第1号議案 令和6年度補正予算について
第2号議案 令和7年度事業計画について

- 第 3 号議案 令和 7 年度当初予算について
第 4 号議案 評議員会に提出する議案について
第 5 号議案 その他
(報告事項) 理事長の職務執行状況

II、評議員会の開催状況について

- 1、第 1 回評議員会 令和 6 年 6 月 1 2 日 (水) 午後 2 時より ペパーミント作業室
評議員定数 7 名 出席評議員 7 名 出席監事 2 名

(審議事項)

- 第 1 号議案 令和 5 年度事業報告について
第 2 号議案 令和 5 年度決算報告及び監事監査報告について
第 3 号議案 社会福祉充実残額の承認について
第 4 号議案 その他

(報告事項) 理事長の職務執行状況の報告

- 2、第 2 回評議員会 令和 7 年 3 月 2 4 日 (月) 午後 2 時より ペパーミント作業室
評議員定数 7 名 出席評議員 6 名 欠席評議員 1 名 出席監事 2 名

(審議事項)

- 第 1 号議案 令和 6 年度補正予算について
第 2 号議案 令和 7 年度事業計画について
第 3 号議案 令和 7 年度当初予算の承認について
第 4 号議案 その他

(報告事項) 理事長の職務執行状況

III、監事監査の開催

監事 2 名により、令和 6 年度法人並びに経営施設の事業報告、決算書並びに理事の業務執行の状況および財産の状況について、「監事監査重点項目指針」に従って監査が実施された。

※監査日 令和 7 年 5 月 2 8 日 (水) 午後 2 時 0 0 分から アップルミント会議室
監査の結果、法人並びに施設の事業報告、決算報告、決算付属明細表、財産目録等いずれも適正であることが報告された。

IV、職員の研修（職員のスキルアップ）

令和 6 年度研修報告書

施設外研修は 2 3 回（リモート参加も含む）、施設内研修は月 1 回のペースで計 12 回計画的に行われた。研修報告書が出ていない事例があることが残念である。虐待研修、身体拘束感染対策等の研修を計画的に行った。運転手等の参加で園内でリモートの職員会議を行っている。パート職員の参加が少なく課題が残っている。

V、日常の健康管理

年1回の健康診断を行っている。(就労支援継続B型、グループホーム)

日常の利用者の健康管理を看護師が中心に行っている。他に嘱託医2名、内1名の嘱託医が1か月に1回と定期的に来園し、利用者の健康状態の把握に努めている。結果、病院受診に繋がり、健康の維持や疾病の悪化が軽減された。又、筋力低下の利用者がおり、介護保険にて大東よつば病院へ、週2回ディサービスに通うこととなる。目に見えた機能向上はないが筋力の維持には繋がっている。坂ノ市病院での理学療法士の訪問により指摘事項を写真入りで的確な指導が行われているために園内でも継続をすることができている。

言語聴覚士、理学療法士の定期的な訪問は引き続き行っており、当園の理学療法士と支援の共有を図りながら行っている。結果、歩行状態の安定化が図れている。

VI、防災避難訓練

- ・毎月1回の火災訓練と地震による避難訓練を行った。訓練内容は通報・消火・避難誘導・避難経路を把握するなど一連の流れを訓練した。又、グループホームでは夜間の避難訓練が行われ、落ち着いて避難することができた。河川の氾濫による避難も常に考慮すべきことなので、近くの高台(団地)への避難を計画し、今後も利用者が不安を覚えることなく、尊い命の保証を確保するために避難誘導に力を入れ、防災の強化マニュアルの作成を図った。今後、職員全体で共有していく。

VII、地域交流及び行事報告

- ① 夕涼み会 感染予防にて小規模で行われる
- ② クリスマス会 感染予防にて小規模にて行われる
- ③ 実習生の受け入れ

- ・社会福祉士養成する大学(1ヵ所)からの実習の受け入れを行った。(2名)
- ・高校の福祉課の実習生の受け入れを今まで通り行っている。(3名)

実習を受け入れる事は現場として、大変な面もある。学生に対して検温、一般状態などの観察を行うことで感染症の発生等はなく3名無事に実習を終えることができた。

又、夏季休暇に支援学校の教師による実習を受け入れる事で施設を理解していただけたことから今後の生徒の実習に役立つことができた。

- ・1月14日に園内にて成人式を行う。対象者は1名で保護者を招待し、皆で祝うことができた。対象者の祖父がご出席して頂いており、「アットホームな施設でとても良かった」とのお言葉を頂いた。

VIII、インシデント報告

(内訳) 件数

異物混入	誤嚥	利用者間 トラブル	外傷	確認ミス	服薬忘れ	転倒
0 件	1 件	0 件	2 件	1 件	1 件	4 件

- ・ 転倒 ①振り向きざまに転倒外傷、骨折無し
② トイレから立ち上がった際にバランスを崩し、転倒 外傷、骨折無し
③ ふらつきがあり転倒する。 外傷、骨折は無し。
④ 車いす移乗時に転倒する。 外傷、骨折は無し。
- ・ 誤嚥 ①一口ずつ小鉢に分けているが利用者本院が一気に書き込み食べてしまい誤嚥する
- ・ 外傷 ①爪白癬で硬くなっている爪を切っていたが血管を傷つけた
②擦過傷があるのを発見する。
- ・ 服薬忘れ①薬ケースに残っていた。
- ・ 確認ミス①パン袋の種類と違ったパンが入っていた。